

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	1	利用者の人数に対して手狭だと感じる人が多い。 交代制で部屋を使うようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	2		配置基準に従っているが、利用者の障害特性により人手が必要だと感じる事が多くある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	1	スロープが付くとなお良い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	4		パート職員の参加は難しく、後日施設長からフィードバックがある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	2		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			研修の機会がしっかり設けられていると思う。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8			利用者や家族の想いや願いをしっかりと確認して作成されている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			個別課題や個別支援計画等で利用者にあった適切な支援を設定されている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			グループトークや口頭で役割分担を事前に説明されている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		

	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	2		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	21	保育園・幼稚園との情報共有(年間計画・行事予定等の交換等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3		今現在医ケアが必要な利用者がいないため理解していない。
	23	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			
	24	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			
	26	保育園や児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	2	様々な感染症が落ち着いたら活動する機会があると良いと思う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			送迎時やお迎えの際に伝え合っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	3	研修中
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		保護者支援が必要な家庭が多いため常に保護者の健康状態を気にかけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6	2	就労している保護者が多いが今後、茶話会などを行っていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			毎月通信を作成しクラスの様子をお伝えしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	4	地域へお散歩に出かけ、人と会えば必ずご挨拶をするよう心掛けている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	6		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			月に1回必ず実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			研修機会を確実に確保している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			ヒヤリハット事例集を作成し職員全員に目を通してもらうと共に振り返りで話している。

